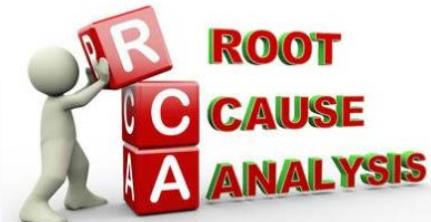


RCA分析

(インシデントの分析に有効な手法)



1) RCA(根本原因分析)とは何か～真因分析を行う手法

RCA(根本原因分析)とは？	インシデント(ヒヤリハット) アクシデントの真因分析をする手法
	Root Cause Analysis] 頭文字をとった略語
根本の原因を分析する	

RCAを行う目的
インシデントやアクシデントの根本原因を分析し再発を防止する
RCAは医療安全において最もポピュラーな分析方法の1つ
表面的な対策ではなく、根本的な対策を行うことが可能
効果的な再発防止策を立てやすい方法
医療安全における事故防止に大きな効果がある

1) RCA(根本原因分析)とは何か～真因分析を行う手法

RCA(根本原因分析)とはインシデント(ヒヤリハット)やアクシデントの真因分析をする手法です。

RCA とは **Root-Cause-Analysis** の頭文字をとった略語で、根本の原因を分析するという意味になります。

RCA を行う目的はインシデントやアクシデントの根本原因を分析することによって**再発を防止**することにあります。したがって、事故を未然に防止するというよりも再発を防止するための分析です。

RCA は医療安全において最もポピュラーな分析方法の1つとして、多くの医療機関に浸透しています。その理由はインシデントやアクシデントを表面的に対策するのではなく、根本的な対策を行うことが可能だからです。

インシデントやアクシデントの根本原因に辿り着くことに有効な手法であるため、効果的な再発防止策を立てやすい方法です。

いずれにしても RCA は、体系的に確立された分析手法であるため、医療安全における事故防止に大きな効果があります。

以下に RCA の大まかな流れについて解説していきたいと思います。

2) RCA(根本原因分析)の流れ

インシデント(ヒヤリハット)・アクシデントの事例を報告する

インシデントやアクシデントの原因を分析する
発生した事例の報告が必要
事例を受け、RCAで分析を行うのか否かを決定しなければならない
報告があつてはじめて始動することができる
インシデント報告により事実を把握することが必要

どの事例を分析・決定、RCAの最初のステップになる

•

2) RCA(根本原因分析)の流れ

インシデント(ヒヤリハット)・アクシデントの事例を報告する

インシデントやアクシデントの原因を分析する際には、当然ながら発生した事例の報告が必要になります。まず、発生した事例を受けて、RCAで分析を行うのか否かを決定しなければなりません。

インシデントやアクシデントの分析は、報告があつてはじめて始動することができます。分析を行うためには、インシデント報告によって事実を把握することが必要なのです。

病院によっては報告されるインシデントやアクシデントの数は相当数にのぼるため、事例を分析するのは物理的にも大変に困難がともないます。すべてを分析することは不可能に近いでしょう。

そのため、どの事例を分析するかを決定することが、RCAにおける最初のステップになります。

3) RCAを実施するか検討する(トリアージ)

理想は、全てのインシデントを分析して対策をとることが望ましい

発生した事例から何を分析し対策を実施するか取捨選択する
・原則的に犯罪性のある事例は除外する必要がある
(意図的に事故に至った場合や故意に事故を発生させた場合)

・分類があつて可能になる
インシデントが発生している頻度と影響度から分類する
「SACマトリックス」の手法

・

・

3) RCA を実施するか検討する(トリアージ)

理想を言えば、すべてのインシデントを分析して対策をとることが望ましいでしょう。しかし、すべてを分析し対策することは極めて困難な作業です。日常業務の合間をぬって分析と対策をするには、時間的にも物理的にも限界があるためです。そのため、発生した事例から何を分析して対策を実施するかを取捨選択しなければなりません。

何を分析して対策を実施するか選択する際には、まず原則的に犯罪性のある事例は除外する必要があります。ここでいう犯罪性のある事例とは、意図的に事故に至った場合や故意に事故を発生させた場合をさします。

・

【SACマトリックス】				
	破滅的な事故	重度の事故	中等度事故	軽度の事故
頻繁	3	3	2	1
たまに	3	2	1	1
稀に	3	2	1	1
ごく稀に	3	2	1	1

◎頻繁 しばしば発生して、すぐ再発する
 ◎たまに 1~2年に数回は発生する
 ◎稀に 2~5年に数回は発生する
 ◎ごく稀に 5年~30年に数回は発生する

※ 原則的にスコアが3以上はRCAを実施する

何を分析して対策を実施するかの選択は、まず分類があって可能になります。その分類をする際には、いくつかの手法があります。ここではインシデントが発生している頻度と影響度から分類する「SAC マトリックス」の手法に基づいて進めます

- 頻繁 しばしば発生して、すぐ再発する
 - たまに 1~2年に数回は発生する
 - 稀に 2~5年に数回は発生する
 - ごく稀に 5年~30年に数回は発生する

※ 原則的にスコアが 3 以上は RCA を実施する